

2008年9月7日

生活環境と交通地図の作成について

標記について考えましたので、ご検討いただけたら幸いです。

記

(1) 趣旨

会が取り組む交通問題の現状認識の明確化と共有化が必要と考えます。このことは前回の会でちょっと提案したその本人の手前もあり、別紙の地図「川崎市各区 徒歩10～15分以内最寄電車駅」を作つてみました。こうしたものがあれば、外部に対して有効なアピールの手段となりうると思います。

(2) 問題事項

考えられるさまざまな問題をあげ、一つひとつ地図化して示したいものです。別図は国土地理院5万万分の1地図を使いましたが、目的に応じ独自に工夫した地図の作成が望ましいと思います。

以下、川崎市を中心とする生活環境と交通問題と現状（順不同）を考えてみました。
図示はグラフより地図がペター。

- ① 川崎市の交通図『電車、鉄道、道路（国、県、市など）』
 - ② 主な道路と交通量
 - ③ 住民の通勤圏（東京、横浜、川崎、その他）
 - ④ 自動車保有台数と推移
 - ⑤ バス利用者数と推移
 - ⑥ 昼間人口と夜間人口
 - ⑦ 大気汚染濃度
 - ⑧ 交通事故発生点、発生件数
 - ⑨ 住民の交通意識（便、不便など）
 - ⑩ 歩道橋設置場所と数
 - ⑪ 産業図（農、工、商など）
 - ⑫ 住民の主な足（電車、バス、マイカー、自転車、徒歩など）
 - ⑬ 国土面積に占める道路面積の割合国、県、市ごとの比較
 - ⑭ 道路建設投下資本額の地域別比較
- など。

川崎市名画

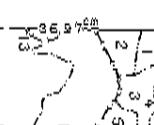
徒歩10~15分以内最寄電車駅

JR東日本橋至くつら川王橋ターミナル

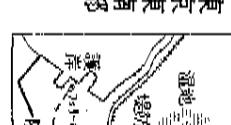
至品川ふ頭至南大井

至芝浦至日本橋

至東京國際空港至日本橋至くつら川王橋ターミナル



1. 投影はエジソン線は
2. 国都に付
3. 高さの基
4. 等高線の
5. 壁面方位
6. 図式は平



1. 投影はエジソン線は
2. 国都に付
3. 高さの基
4. 等高線の
5. 壁面方位
6. 図式は平

1. 投影はエジソン線は
2. 国都に付
3. 高さの基
4. 等高線の
5. 壁面方位
6. 図式は平

1. 投影はエジソン線は
2. 国都に付
3. 高さの基
4. 等高線の
5. 壁面方位
6. 図式は平

1. 投影はエジソン線は
2. 国都に付
3. 高さの基
4. 等高線の
5. 壁面方位
6. 図式は平

1. 投影はエジソン線は
2. 国都に付
3. 高さの基
4. 等高線の
5. 壁面方位
6. 図式は平